

## 平成28年度(第29期)北里大学学術奨励研究資金助成

○助成対象研究：34件

〔萌芽的研究〕 5件

	学部	職位	氏名	研究課題名
1	薬学部	助教	中森 俊輔	疼痛治療薬開発に向けたAnoctamin1イオンチャネル阻害活性を有する生薬・漢方薬及びその活性成分の探索
2	薬学部	助教	松岡 正城	脂質酸化依存的新規細胞死実行因子であるユビキチンリガーゼ複合体タンパク質の同定
3	医学部	助教	大庭 和人	新たなペプチドーム手法による新規摂食・飲水制御性ペプチドホルモンの同定
4	医学部	助教	沖崎 進一郎	マクロファージ極性制御による糖尿病創傷治癒
5	保健衛生専門学院	講師	田口 洋介	Chloromonas nivalisが持つ低温環境に適応した生体システムの解明

〔一般研究〕 29件

	学部	職位	氏名	研究課題名
1	薬学部	講師	藤原 亮一	皮膚組織を用いた薬物誘導性肝障害の予測
2	薬学部	助教	伊藤 雅洋	乳酸桿菌による自然免疫賦活化メカニズムの解明
3	薬学部	助教	牛久保 裕子	網膜血管伸長方向調節プログラムの解明による新規糖尿病網膜症治療戦略の開拓
4	薬学部	助教	唐木 文霞	多置換型7-アザビシクロヘプテンを基盤とした新規分子連結法の開発
5	薬学部	助教	坂本 太郎	代謝フラクソーム解析を用いた新規酸化リン脂質代謝経路の探索
6	薬学部	助教	嶋田 修之	ペプチド結合形成反応を促進する脱水縮合触媒の開発
7	薬学部	助教	西山 啓太	乳酸菌における分泌シグナル非依存的なタンパク質の分泌機構の解明
8	薬学部	助教	森 麻美	網膜神経及びグリア細胞を介した網膜循環調節機序の解明
9	薬学部	特任助教	大城 太一	微生物由来中性脂質生成制御化合物を用いた創薬への挑戦
10	獣医学部	講師	吉川 泰永	新規FANCD2結合タンパク質の機能解析
11	獣医学部	講師	高野 友美	ノロウイルス感染症とネコの関係—公衆衛生的見地から—
12	海洋生命科学部	講師	安元 剛	ポリアミンが関与するCO <sub>2</sub> 濃縮と石灰化および光合成の関係

13	理学部	助教	神谷 昌宏	Non-innocent 配位子を有する新規鉄錯体の合成およびアルコールに対する反応性の解明
14	理学部	助教	佐々木 伸	化学ポテンシャルにより創発される新規な熱インフレーション機構と宇宙の元素合成
15	理学部	助教	田村 啓	両生類の変態における幹細胞変換機構の解明
16	理学部	助教	堤 弘次	がん細胞悪性化を多段階制御する新規シグナル伝達経路の解明
17	理学部	助教	吉田 純	左右円偏光の高度利用に向けた液晶らせん構造の精密制御技術の確立
18	理学部	助教	渡辺 豪	分子動力学シミュレーションを基盤としたキラルソフトマテリアルの物性予測手法の構築
19	理学部	准教授	関田 洋一	エピジェネティック編集技術による疾患モデルマウスの作出
20	医療衛生学部	講師	太田 悦朗	遺伝性パーキンソン病患者iPS細胞を用いた <i>in vivo</i> 病態モデルの創出
21	医療衛生学部	講師	川上 文貴	IBD病感受性遺伝子NOD2およびLRRK2と高脂肪食摂取との相互作用による炎症性腸疾患発症メカニズムの解明
22	医療衛生学部	講師	川守田 拓志	緑内障フィルトレーションデバイスの流体解析と最適化
23	医療衛生学部	助教	平澤 一法	視線動揺をベースとする新しい視野検査の信頼性指標の構築および緑内障性視野異常別における視線動揺のパターン解析
24	一般教育部	講師	山北 満哉	家庭の社会経済状況と子どもの運動習慣の関連
25	北里生命科学研究所	助教	野中 健一	ナノカプセルを用いた革新的昆虫寄生菌分離法の確立
26	北里生命科学研究所	特任助教	稲橋 佑起	放線菌ゲノム情報からユニークな構造を含む新規生物活性物質の探索
27	北里生命科学研究所	特任助教	山田 健	イベルメクチンの三次元構造を模倣した新規スピロ-N,O-アセタールアナログの合成と抗線虫活性
28	北里生命科学研究所	特任助教	菅原 章公	代謝安定性を指向したビニルアゾキシ基のバイオイソスターの創製と創薬展開
29	北里生命科学研究所	講師	岩月 正人	糸状菌由来マラリア治療薬シード「NP-023」の発酵法による新規類縁体の探索および大量取得

※番号は順位を示すものではありません。  
注) 職位は申請時のものです。